



平成24年2月13日

各位

会社名 株式会社 構造計画研究所
代表者名 代表取締役社長 服部 正太
(JASDAQ・コード4748)
問合せ先 常務執行役員管理本部長 湯口 達夫
電話番号 03-5342-1093

平成24年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成23年8月19日に公表いたしました平成24年6月期第2四半期累計期間（平成23年7月1日～平成23年12月31日）の業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成24年6月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,000	百万円 △580	百万円 △630	百万円 △400	円 銭 △69 25
実績値（B）	2,640	△781	△812	△602	△104 25
増減額（B－A）	△359	△201	△182	△202	—
増減率（％）	△12.0	—	—	—	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成23年6月期第2四半期）	3,021	△665	△697	△428	△73 81

2. 差異の理由

売上高につきましては、通信関連の研究開発機関向け研究試作業務、大手通信キャリア向けシステム開発業務及び住宅設備事業者向けシステム開発業務などが減少したことにより、期初予想を下回る結果となりました。

利益面につきましては、外注委託費の削減をはじめとする採算性の向上に努めましたが、売上高の減少による影響により、営業利益、経常利益ともに期初予想を下回る結果となりました。

また、「その他有価証券」に区分される保有有価証券の一部（株式会社みずほフィナンシャルグループ第十一回第十一種優先株式）につき、減損処理による投資有価証券評価損63百万円を当第2四半期累計期間において特別損失として計上したことなどにより、四半期純利益につきましても期初予想を下回る結果となりました。

なお、通期業績予想につきましては、当第2四半期累計期間における受注高及び受注残高等が概ね堅調に推移していることから、現在のところ修正は行っておりません。今後の事業環境の変化や業績の進捗状況等により、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上